

社会福祉法人安房広域福祉会 広報誌

# にじのかけはし

vol.

54

2021.12



発行年月日  
令和3年12月1日

発行  
社会福祉法人 安房広域福祉会  
〒294-0231 千葉県館山市中里291  
TEL 0470-28-2422  
FAX 0470-28-2424  
<http://www.nakazato.or.jp/>

こすもす

# コロナ禍、二度目の夏休み

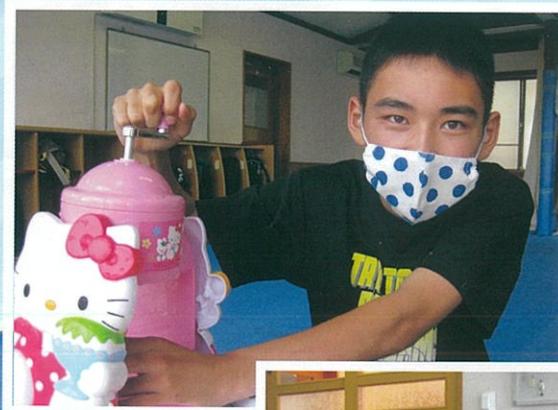
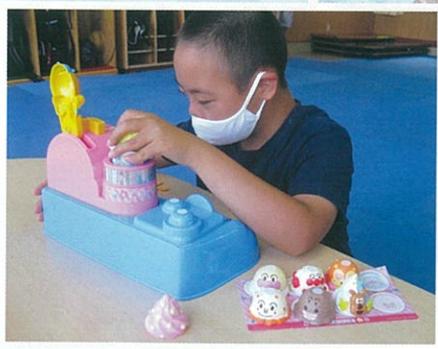
保育士 山田 真奈美



新型コロナウイルスの感染が広がり制限だらけの夏休み。外出も難しく、子ども達が楽しく過ごすにはどうしたらいいかと職員で知恵を絞り、感染対策を万全にし、人数を分散してプール遊びをしました。

室内ではかき氷を作ったり、くろひげゲームで遊んだり、なるべく密にならない様に気を配りながらの日々でした。

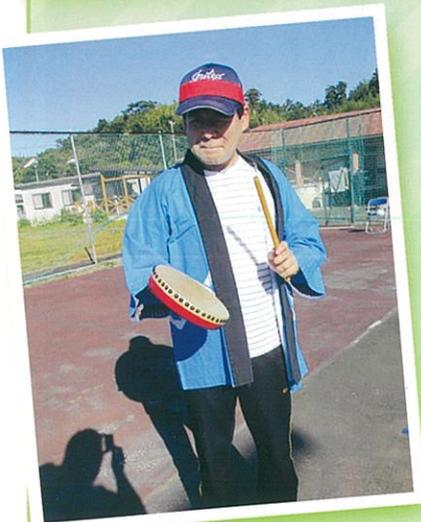
それでも喜んで遊ぶ子ども達の笑顔に癒された夏休みでした。



桜の里

# ミニ運動会

支援員 池上龍矢



11月5日、桜の里前のテニスコートにて第2回ミニ運動会を実施しました。新型コロナウイルス感染症の予防のため、規模を縮小しての開催となりました。最初の種目は応援合戦！気合を充分に入れ、紅組と白組の素晴らしい応援が始まり、一種目からものすごい盛り上がりでした。

次の種目は玉入れ&パラバールン。玉入れでは背負いカゴを背負った職員が逃げ回り、利用者さんが全力でカゴに目掛けて楽しそうに投げていました。またパラバールンでは「ぼよん行進曲」に合わせ回ったり、横に動かしたり。また空に向かってパラバールンを広げた時はとても綺麗に広がり、皆さんの顔も輝いていました。最後の種目であるお菓子食い競争になると輝いていた顔が一転、吊り下げられたお菓子を見て鋭い目つきに変わっていました。自分が一番にあのお菓子を取る！と言わんばかりのオーラを放つ中でスタートの合図がなりました。普段見られない利用者さんの華麗なるスタートダッシュ、目にも留まらぬスピードでお菓子を取り、ゴールへと駆け抜けていきました。そして皆さんお待ちかねの結果発表：勝敗の行方は、何と引き分けでした。全力を出し切った後の皆さんの顔は満面の笑みで溢れており、とても充実した一日となりました。

## ワークス 館山

### コロナ禍での作業

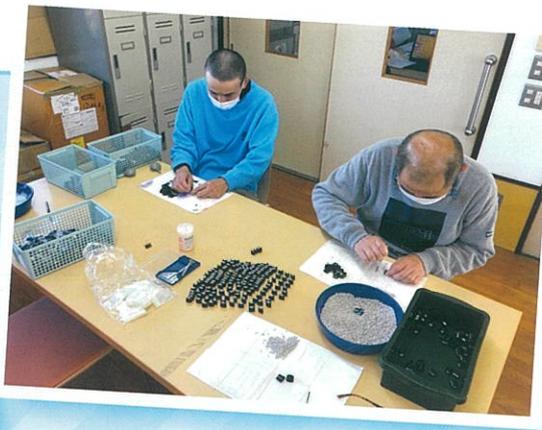
支援員 戸田 幸輝

ワークス館山の作業は大きく分けて依託作業と農耕作業の二つに分けられます。

依託作業はペンの組み立てと水素カートリッジという健康器具の部品を組み立てています。ペンの組み立ては一日の限られた時間の中で数千本単位の組み立てを行っており、水素カートリッジでも一日の目標製作数を掲げながら量産に努めています。依託作業は室内で行う作業なので感染対策には十分留意しております。作業中、ソーシャルディスタンスや換気、マスク着用や手洗いがい、手指消毒など、利用者様の意識の高さがコロナ禍においても仕事が継続して取り組んでいる要因の一つであることに感謝しています。

農耕作業ですが、こちらは主に季節に応じた花苗を育てて販売することが主な仕事です。依託作業とは異なり外で行う作業なのでハウスまで行く車輛や休憩時間の過ごし方が密にならないよう気を付けることでほぼ通常通りの作業を行うことができています。

コロナ禍で生まれた新しい作業様式。良いものは今後も取り入れ、安全安心の作業環境で取り組んでまいります。



## ワークス 館山

### 今年のできは…

支援員 川上 賢人

ワークス館山では、5月にサツマイモ苗五十本（紅はるか）を施設の畑に植栽し、秋の収穫へ向けて管理を行ってきました。そして、11月3日に収穫を迎えました。日頃の作業と同様に、利用者の皆さんが役割分担をして、あっという間に収穫完了しました。大きささまざまではありますが、目標収穫数には届くことができました。収穫後は、炭火で焼イモにしてみました。炭火で焼いている間、日頃のお仕事の話や趣味の話などで談笑して過ごす時間も良いものです。あっという間に焼き上がり、皆さんで秋の味覚を堪能しました。美味しそうに召し上がっている表情に喜びを感じます。



中里  
ワークホーム

## 新米

支援員 荒井 喜世人

今年度は、大変苦労した稲刈りでした。天候不順が続く水田が乾かず、水田に入ることが出来なく、なかなか稲刈りが進まない状況が続きました。例年より大部遅れて稲刈りの終了となりました。今年も美味しい中里ワークホーム新米が、たくさん収穫できました。

館山市のふるさと納税返礼品やふれあいシヨップ平砂浦の店舗販売にて、購入することが出来ます。

皆様是非ともご賞味下さい。お待ちしております。



就業・生活  
支援センター  
中里

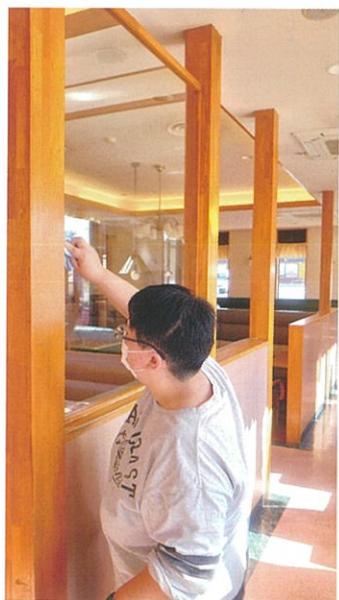
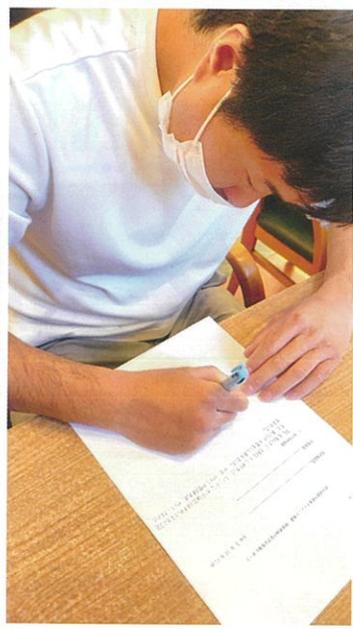
## 企業見学会

生活支援員 平嶋 恵美

11月に入り、日中は暖かく汗ばむ陽気が続くなか、館山市内のファミリーレストランで登録者様が働く現場を三芳ワークセンターのメンバーさんとこれから本格的に就職を目指す登録者様と見学に行ってきました。

開店前の清掃や厨房内での業務を感銘対策をおこないながら見学し、時には一緒に清掃業務を体験させていただきました。

普段目にすることができない開店前業務を見て、興味津々で意見交換では積極的に質問をしている見学者の方たちの姿が印象的でした。見学者の方はこれから就職するための意欲を高め、就労中の方も見学者様のよき見本となり、互いの意識を高め合う場として大変有意義な会でした。今回見学会にご協力いただきました企業様ありがとうございました。今の状況が本当に落ち着き次第、ゆっくり食事に伺わせてください。



ふれあい  
ショップ  
平砂浦

# 野菜が充実してきました

寒暖の差が激しく、雨が多くて、これからの冬野菜が心配ですが、少しずつ野菜が充実してきました。神戸シタスや長ネギ、そして毎年好評いただいているサトイモや自然に育てた温州ミカンも店頭に並んでいます。これからブロッコリーや菜花、大根なども揃ってきますので、お近くにお越しの際はぜひ一度お店を覗いてください。そうこうしているうちに、早ければ苺がお目見えしてきます。12月から5月まで忙しくなりますが、多くのお客様のご希望に添えるように品揃えを頑張っております。

軽食コーナーではホット珈琲や、昼食でラーメンとためぎ蕎麦も召し上がれますので是非ご賞味を!!

毎月第2と第4木曜日の富崎出張販売も、伊勢庄商店前で11時から行っております。今回はその様子を写真でご紹介します。お立ち寄りお待ちしております。



富崎出張販売  
第2・第4  
木曜日  
11:00~

## 中里の家

### 中里の家お楽しみ会

支援員 平嶋 光介

10月22日に中里の家ではお楽しみ会を開催しました。生活班ではカラオケ大会を行い会場も盛り上がりました。稼働班では仮装大会を行いました。普段見慣れている姿とは違い、戸惑う方もおりました。昼食は中里ワークホームのラーメンをいただき皆さん喜んでいました。作りに来ていただいたワークホームの職員、利用者の皆さんありがとうございました。



和麵家  
中里

寒い季節にはやっぱり「これ」!

支援員 伊藤学

皆さん、寒い季節は苦手ですか? 私は寒いのはとても苦手ですが、寒い時期に温かい物を食べていると、とても幸せを感じるのは私だけでしょうか。ぜひ皆さんにも「幸せのおすそ分け」をしたいと思えます。和麵家中里の冬のおすすめメニューは、冬季限定の定番「鍋焼きうどん」と具材盛りだくさんの「けんちゃんうどん」です。これで、心も身体もほっこり&あったか。ぜひ御賞味いただき、寒さを吹き飛ばしましょう!!



鍋焼きうどん



カレーうどん



けんちゃんうどん

営業日・時間

月～金曜日  
11:30～13:30

お問い合わせ先

和麵家中里

千葉県館山市北条1239-1  
電話番号  
0470(25)7322





職員の趣味や日常の1コマを紹介します

# 小林の部屋

第2回は 中里の家 支援員  
小林 理恵 さん

おうち時間たのしみます

「癒し」を求めて過ごしました。  
山ある中で自分好みのお風呂に心も体もポカポカに。  
いつもご飯をワンプレートに盛り付け、グラスに飲み物を注いでみると一  
気にカフェ風に早変わり。  
いつもの変わらない毎日を少し目線を変えて見るだけで、楽しいおうち時間  
を過ごせるようになります。



第3回は

こすもすの  
あの方に  
お願いしようかな〜♪  
お楽しみに!

最新情報はこちら



社会福祉法人  
安房広域福祉会HP



## 新職員紹介



中里の家

栄養士

熊野 美由紀

くまのみゆき

趣味 ガーデニング

座右の銘 いつも感謝の気持ちを忘れずに

## お詫びとお知らせ

令和3年8月に当法人「中里ワークホーム」「ケアホーム平砂浦」において、新型コロナウイルスの陽性者が確認され多くの皆様にご迷惑をおかけしたこと、深くお詫び申し上げます。  
また、多くの方から励ましのお言葉をいただき、ありがとうございました。今後とも皆様からのご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。